

科目名	科学哲学 Philosophy of Science	科目コード	A0010
-----	-------------------------------	-------	-------

学科名・学年	全専攻・1年（プログラム3年）
担当教員	鈴木 覚（一般教育科）
区分・単位数	必修・2単位
開講時期・時間数	前期，26時間【内訳：講義30，演習0，実験0，その他4】
教科書	なし
補助教材	プリント
参考書	授業中に随時指示する。

【A. 科目の概要と関連性】

科学技術と倫理，環境倫理，企業倫理，専門職倫理など，技術者倫理の主な内容を，映像資料などを用いて学ぶ。また，グループディスカッションやプレゼン等も行う。

○関連する科目：哲学B（前年度履修），歴史学ⅡB（前年度履修）

【B. 「科目の到達目標」と「学習・教育到達目標」との対応】

この科目は長岡高専の教育目標の(A)と主体的に関わる。

この科目の到達目標と，成績評価上の重み付け，各到達目標と長岡高専の学習・教育到達目標との関連を以下の表に示す。

科目の到達目標	評価の重み	学習・教育到達目標との関連
①技術者倫理の基本事項について理解する	70%	(A1)
②技術者倫理の諸問題について説明できる	20%	(A2)
③将来世代に対する技術者の貢献を思い描くことができる	10%	(A3)

【C. 履修上の注意】

様々な問題に対し想像力を働かせ，当事者意識をもって積極的に臨んでもらいたい。また，技術と倫理に関する新聞やテレビのニュースにも，日々関心をもって接してもらいたい。

【D. 評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。60点以上を合格とする。

- 定期試験（40%）【内訳：前期中間0，前期末40】
- その他の試験（0%）
- レポート（40%）
- その他（20%）（発表）

【E. 授業計画・内容】

● 前期

回	内容	課題
1	科学技術の光と影（1）	授業内容に関するレポート
2	科学技術の光と影（2）	授業内容に関するレポート
3	基本的な倫理理論（1）	授業内容に関するレポート
4	基本的な倫理理論（2）	授業内容に関するレポート
5	技術者倫理とは	授業内容に関するレポート
6	技術者倫理規程	授業内容に関するレポート
7	科学者と倫理	授業内容に関するレポート
8	集団の心理学	授業内容に関するレポート
9	企業倫理	授業内容に関するレポート
10	技術者と法	授業内容に関するレポート
11	環境倫理	授業内容に関するレポート
12	発表（1）	授業内容に関するレポート
13	発表（2）	授業内容に関するレポート
14	ヒューマン・エラー	授業内容に関するレポート
—	前期末試験	試験時間：50分
15	試験解説と発展授業	授業内容に関するレポート